

### 特掃(輪番就労)は、野宿を余儀なくされている者のための事業

釜ヶ崎支援機構では、輪番就労だけでは十分にメシを食べることができないから、65歳以上は生活保護制度を活用しての卒業、60歳以上についても、就労努力をしながら生活保護制度を活用しての、野宿からアパートへの移行を勧めてきた。

今年は、それに加えて、登録年齢の上限を決めるべきだと訴えている。結果として、上限設定は先送りになったが、釜ヶ崎支援機構が就労を受け入れない方針は変わらない。センター清掃にいてほしい。

特掃では、生活を維持する目処は立たない。生活保護を受けて、アパートを確保すれば、パートであれ仕事に就きやすくなる。野宿から、アパートへの移行を、働く場を確保するためと、積極的に考えるべきだ。生活保護は「墓場」的な、消極的な考えは捨てよう。

特掃の登録は、生活保護も利用しにくい年齢(55~59歳)に絞るべきだ。そうすれば、もう少し、生活を支えられる制度となる。誰もがしがみつけるほど、大きな仕事量はないのだから。制度の目的をはっきりさせよう。理解と協力を！

「年齢制限はいかん、生保もええやないか、貧乏人は仲良うせな」

言葉は美しいが、実際に成り立つのか！

2000年国勢調査では、あいりん地区人口の内、70歳以上が2,310人、60~69歳は、5,752人。今はもっと増えている。

何の制限も加えなければ、結果として、野宿生活者の飢えがきつくなるだけだ。生保にかかりにくい50~59歳は、7,443人いる。

60歳以上が生保移行しなければ、共倒れになる。先は暗い。

あいりん地区の人口

	0~19歳	20~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	計
2000年	673人	6,943人	7,443人	5,752人	2,310人	23,121人
	2.9%	30.0%	32.2%	24.9%	10.0%	100.0%
1980年	2,257人	11,523人	4,976人	2,383人	1,094人	22,233人
	10.2%	51.8%	22.4%	10.7%	4.9%	100.0%

あいりん地区: 萩之茶屋 1~3・太子 1~2・山王 1~2・天下茶屋北 1・花園北 1

- \* 国勢調査の結果で、あいりん地区の高齢化を明らかにする。特掃登録の年齢上限がなぜ必要かを理解してもらうために。
- \* 年齢区分での最大のグループは、1980年、1985年、1990年は、「45—49歳」でしたが、1995年は「50—54歳」、2000年は「55—59歳」と、5年ごとに5歳上に上がっています。2005年は、「60—64

歳」になっているかも。これは街の停滞と高齢化の定着を意味します。中高年日雇労働者中心の街から、高齢・福祉中心の町へと変わっていることの数字上の証明です。

\* 高齢化著しい中で、輪番が月3回就労を維持することができたのは、行政の考えもありますが、65歳以上卒業、60歳以上生保移行推進をおこなってきたことも大きな要因であると考えられます。輪番就労だけでは、釜ヶ崎の多くの高齢者に対応できないことは明らかです。生活保護の活用やシルバー人材センターの利用、民間のパート仕事なども選択肢として考える必要があります。とりあえず、70歳以上、登録は認められるようですが、釜ヶ崎支援機構では就労することはできないと、承知しておいてください。

	0～14 歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70歳 以上
1980 年	1,582	665	633	808	1,488	2,281	2,893	3,420	3,013	1,963	1,357	1,026	1,094
	7.2%	3.0%	2.8%	3.6%	6.7%	10.3%	13.0%	15.4%	13.6%	8.8%	6.1%	4.6%	4.9%
1985 年	1,136	650	624	647	1,123	2,145	3,270	3,557	3,451	2,665	1,659	955	1,201
	4.9%	2.8%	2.7%	2.8%	4.9%	9.3%	14.2%	15.4%	15.0%	11.5%	7.2%	4.1%	5.2%
1990 年	667	505	596	729	996	2,207	3,487	4,544	4,316	3,542	2,563	1,392	1,322
	2.5%	1.9%	2.2%	2.7%	3.7%	8.2%	13.0%	16.9%	16.1%	13.2%	9.5%	5.2%	4.9%
1995 年	569	342	687	753	913	1,090	1,998	3,342	3,991	3,749	2,863	1,805	1,822
	2.4%	1.4%	2.9%	3.1%	3.8%	4.6%	8.4%	14.0%	16.7%	15.7%	12.0%	7.5%	7.6%
2000 年	419	254	571	756	776	1,035	1,272	2,533	3,562	3,881	3,335	2,417	2,310
	1.8%	1.1%	2.5%	3.3%	3.4%	4.5%	5.5%	11.0%	15.4%	16.8%	14.4%	10.5%	10.0%